

平和の森公園再整備基本設計(案)について

区民のスポーツ・健康づくりの場としての機能や憩いの機能、防災機能等、公園全体の機能向上を図るため、平和の森公園再整備基本計画を本年6月に策定した。このたび、基本設計（案）をとりまとめたので報告する。

1. 平和の森公園再整備基本設計（案）

別紙「平和の森公園再整備基本設計（案）」のとおり

2. 基本設計（案）中間のまとめからの主な変更点

（1）駐輪場の増設

エントランス広場と北側入口の2箇所に駐輪場を増設する。このことにより、公園各入口に合計100台配置し、体育館地下メイン駐輪場320台と合わせて420台とする。

（2）バーベキューサイトの整備

区民の親睦のため、多目的広場と草地広場の間に、木陰でバーベキューが楽しめる区画を整備する。1区画は15人程度が利用できる5m×7mとし、5区画を配置する。

（3）トリム遊具（健康遊具）の更新

老朽化したトリム遊具（健康遊具）をリニューアルするとともに、ウォーキングしながら健康増進を図ることができるよう園路沿いに8基を点在配置する。

3. 平和の森公園再整備方法、及び概算整備費

（1）新体育館

基本設計終了後、実施設計・施工一括発注方式で進める。

整備費約86億円（本体整備費のみ）

（2）その他の公園整備費

基本設計終了後、実施設計を行い、1期工事2期工事に分けて整備する。整備費約22億円

（3）概算整備費合計

約108億円

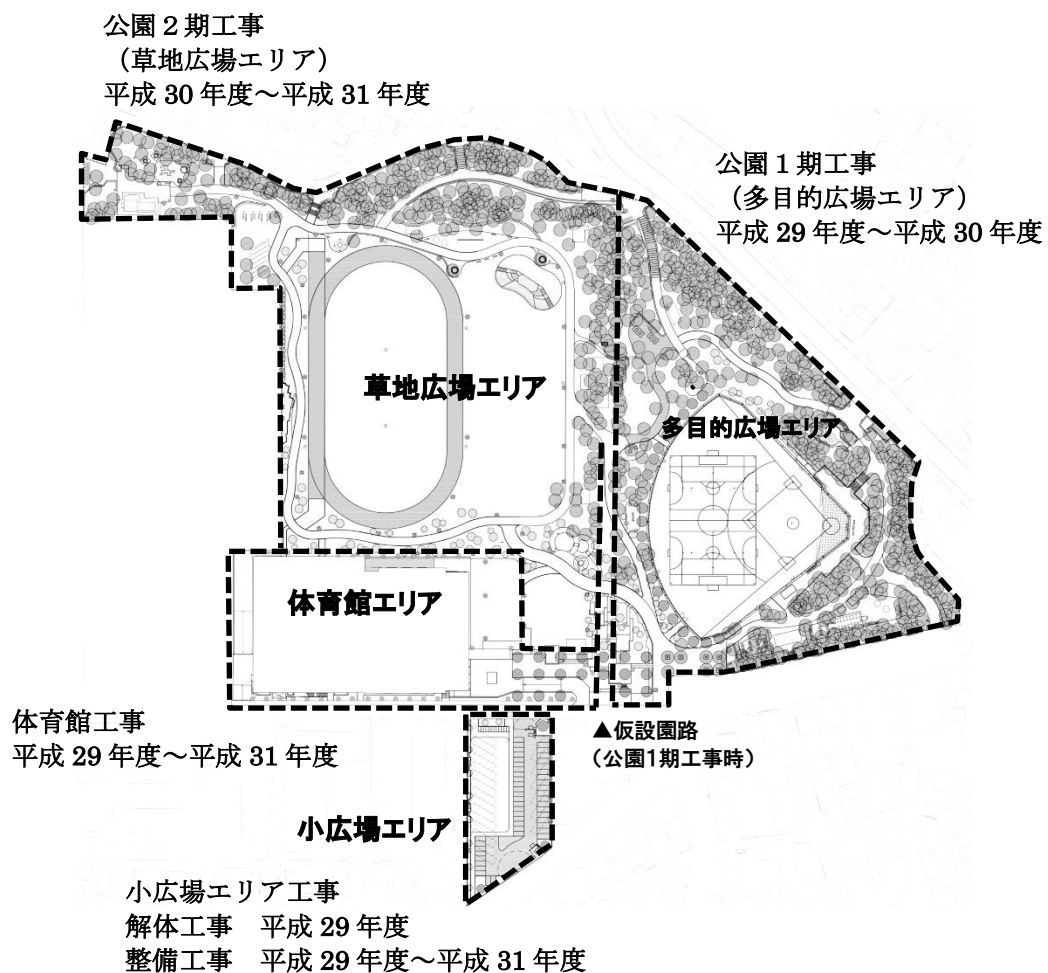
4. 区民説明会の開催

日	時	10月16日（日）	午後2時～4時
		10月18日（火）	午後7時～9時
		10月19日（水）	午後7時～9時
場	所	区役所会議室	

5. 今後の予定

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| (1) 平成 28 年 10 月 | 基本設計策定 |
| (2) 平成 28 年 11 月～平成 29 年 3 月 | 体育館設計・施工事業者選定 |
| (3) 平成 28 年 12 月～平成 29 年 7 月 | 実施設計(公園整備) |
| (4) 平成 29 年度～平成 30 年度 | 多目的広場等工事・開設(第 1 期工事) |
| (5) 平成 29 年度～平成 31 年度 | 新体育館実施設計・施工・開設、小広場
整備・開設 |
| (6) 平成 30 年度～平成 31 年度 | 草地広場等工事・開設(第 2 期工事) |

(工事区分図)



●スポーツとみどりで健康・交流を育む、中野の中心にふさわしい公園づくり

スポーツによる健康づくりを行える公園

平和の森公園の運動施設の拡張にあわせ、屋内運動施設を整備することで、様々なスポーツや遊びをきっかけとした、区民のコミュニケーションづくりに寄与する公園を目指します。

既存の緑を継承し、四季を彩るみどり豊かな公園

既存の豊かな水辺と緑を継承しつつ、花や実のなる植物を加えることでより四季を楽しめ、かつ多くの生き物と共生する健やかな自然を次世代へ引き継ぐために適切な管理を行います。

区民の憩い、休息、交流の場となる、多様な広場にあふれた公園

多年代の利用を想定した施設や広場の整備を行うことで、公園のあらゆる場所が憩い、休息の場となり、区民の交流が育まれる公園を目指します。

防災の拠点となる公園

広域避難場所として、避難者を受け入れる十分なスペース、設備を確保するとともに、帰宅困難者の受入場所や各種支援団体の滞在、活動拠点として機能する体育館を整備し、区の防災の拠点となる公園を目指します。

① 多世代の交流、多様なスポーツができる多目的広場

既存の少年スポーツ広場を、大人も利用できるように拡張し、ナイター設備を設け、多様な利用ニーズに対応します。

野球や少年サッカー等のスポーツだけでなく、様々な催しごとが出来る場所として、多世代で多様な交流が生まれる広場を目指します。

② 四季を通じ自然豊かな森と水辺

平和の森公園は開園から約30年が経ち、公園の樹木は大きく成長しています。今後もこの公園を安心安全に活用するために、適切な管理を行います。

鳥や虫などの生き物の棲みやすい環境を目指して、既存の緑地や水辺を改修します。自然と触れ合い、環境について学ぶ事ができる公園を目指します。

③ ドッグコミュニティを育む、犬の広場

災害用トイレの上部を活用して中野区初の本格的なドッグランを整備します。犬の健康増進を図ると共に、ドックラン周辺にはベンチなどを整備し、区民の方々のドッグコミュニティを育む広場を目指します。

④ 既存の広場を継承し、新たな活動を創出する草地広場

広大な草地広場を継承しつつ新たな園路広場との連続性を図ることで、多様な使い方の出来る広場を目指します。トラックの占有利用の際には、草地広場利用者の安全性を確保するため仮設のポールなどを立てることにより競技エリアを区画することを想定しています。

⑤ 様々な利用に対応する小広場

ゲートボールにも利用可能な小多目的広場とあわせて、公園の駐車場を整備し、子育て世代や高齢者なども利用しやすい公園を目指します。災害時には各種支援団体の駐車場となり、消火・救助及び復旧・復興を支援します。

⑥ 公園の新たな顔となる街に顔を向けた体育館前広場

公園の新しい顔となるメインエントランスには、既存のケヤキ並木を保全した「エントランス広場」や、地下に下水道処理施設があるために生じる段差を利用した草花に溢れる「ステップ広場」、通年子どもの遊び場として利用可能な「じゃぶじゃぶ池」や、草地広場と連続する「イベント広場」等を新たに整備し、公園の顔としてふさわしい、多様な使い方を提供する広場を目指します。



体育館前イベント広場



プロムナード入り口から見たステップ広場



体育館3階テラスから見たじゃぶじゃぶ池およびプロムナード



⑦ 自然に寄り添う「みどりのなかの体育館」

本格的な競技大会やニュースポーツ等が行える総合体育館

複数競技の公式規格に対応したメインアリーナ
小規模な大会や多様な用途等に対応するサブアリーナ



体育館全体配置ダイアグラム

テラスのある体育館

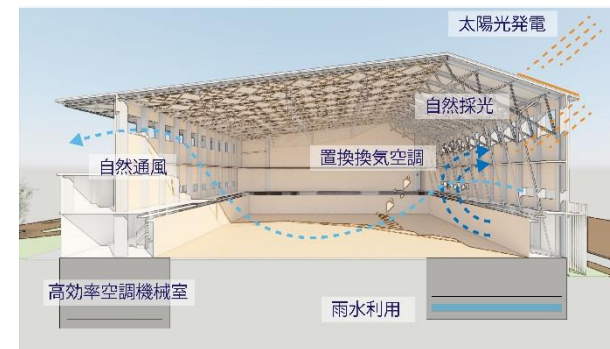
体育館が公園の一部として、広場と一体となり連続するような場を持つ「テラス型」の体育館とします。



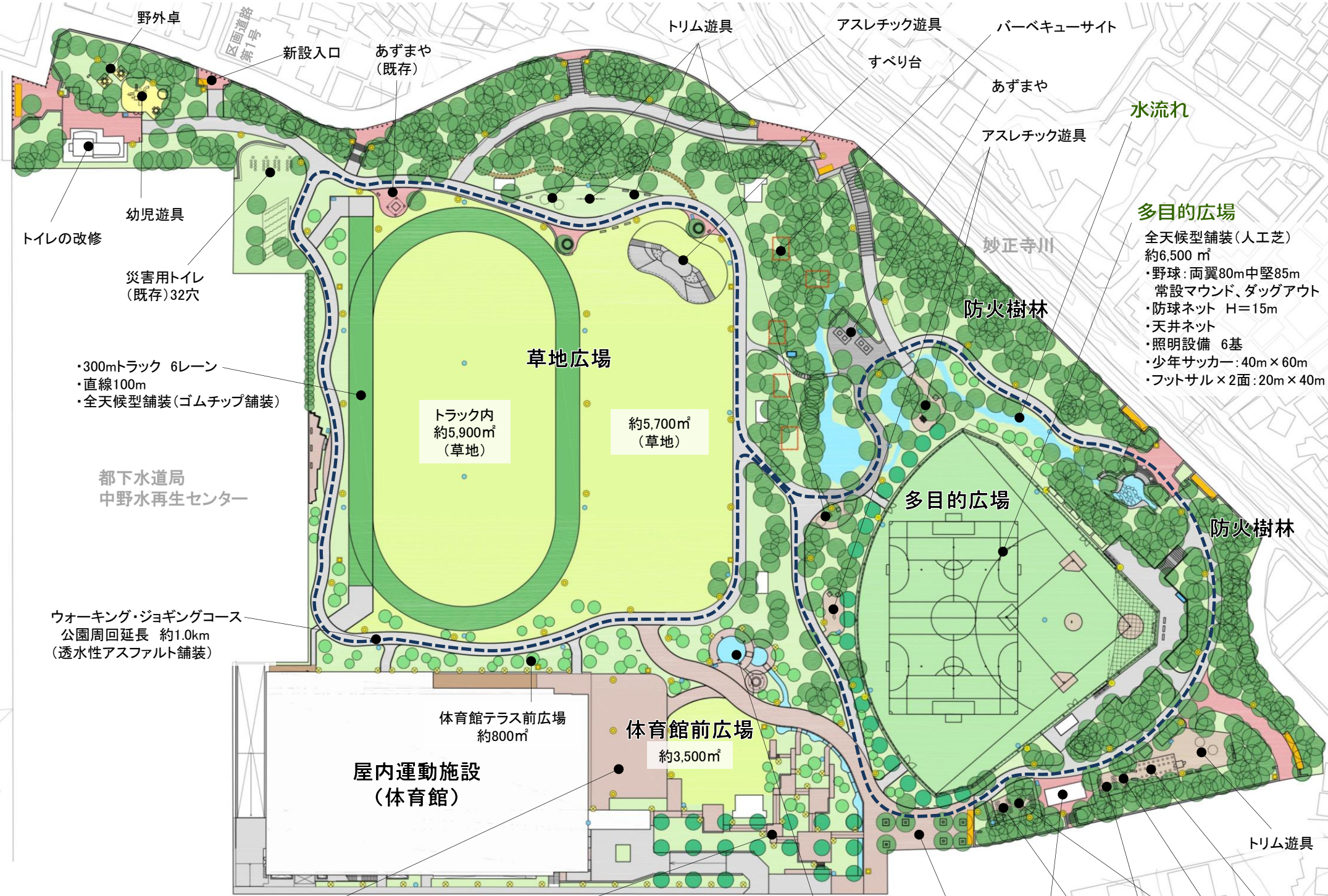
体育館テラスから見た草地広場

高機能と自然環境の両立

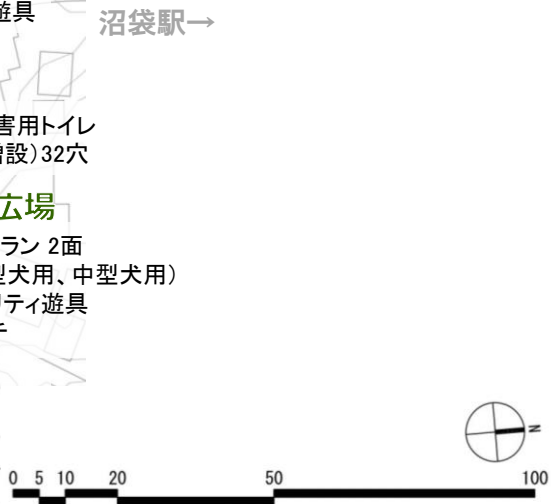
公式競技に対応した機能・設備を備え、かつ、区民の通常利用としても使いやすく自然の環境を有効に活用した体育館とします。また、災害時には防災対応の拠点として機能するよう耐震性の高い体育館とします。



体育館メインアリーナの環境配慮ダイアグラム



凡例		数量
	既存樹	—
	新植樹	110本
	移植樹	41本
	園内灯	76基
	園路灯(太陽光または電池内蔵)	17基
	庭園灯	46基
	多目的広場照明	6基
	トリム遊具(健康遊具)	8基
	アスレチック遊具	3基
	すべり台	1基
	幼児遊具	1基
	バーベキューサイト	5区画
	災害用トイレ(増設)	144(32) 穴
	ベンチ	33基
	縁台	9基
	あずまや	2ヶ所
	野外卓	3基
	水飲み、洗い場	12ヶ所
	散水栓	33基
	時計	5ヶ所
	じゃぶじゃぶ池	—
	カスケード	—
	ドッグラン	2面
	人工芝舗装	—
	ゴムチップ舗装	—
	ダスト舗装	—
	透水性アスファルト舗装	—
	インターロッキングブロック舗装	—
	レンガタイル舗装	—
	石貼り舗装	—
	緑化駐車場	—
	木チップ舗装	—
	屋外駐輪場	100台



建物概要

計画地	: 中野区立平和の森公園（地区公園）
住所	: 中野区新井三丁目37番
敷地面積	: 61591.41㎡
都市計画区域	: 都市計画区域内 市街化区域
用途地域	: 準工業地域
容積率	: 200%
建ぺい率	: 60%
防火地域	: 防火地域
工事種別	: 増築
主要用途	: 体育館

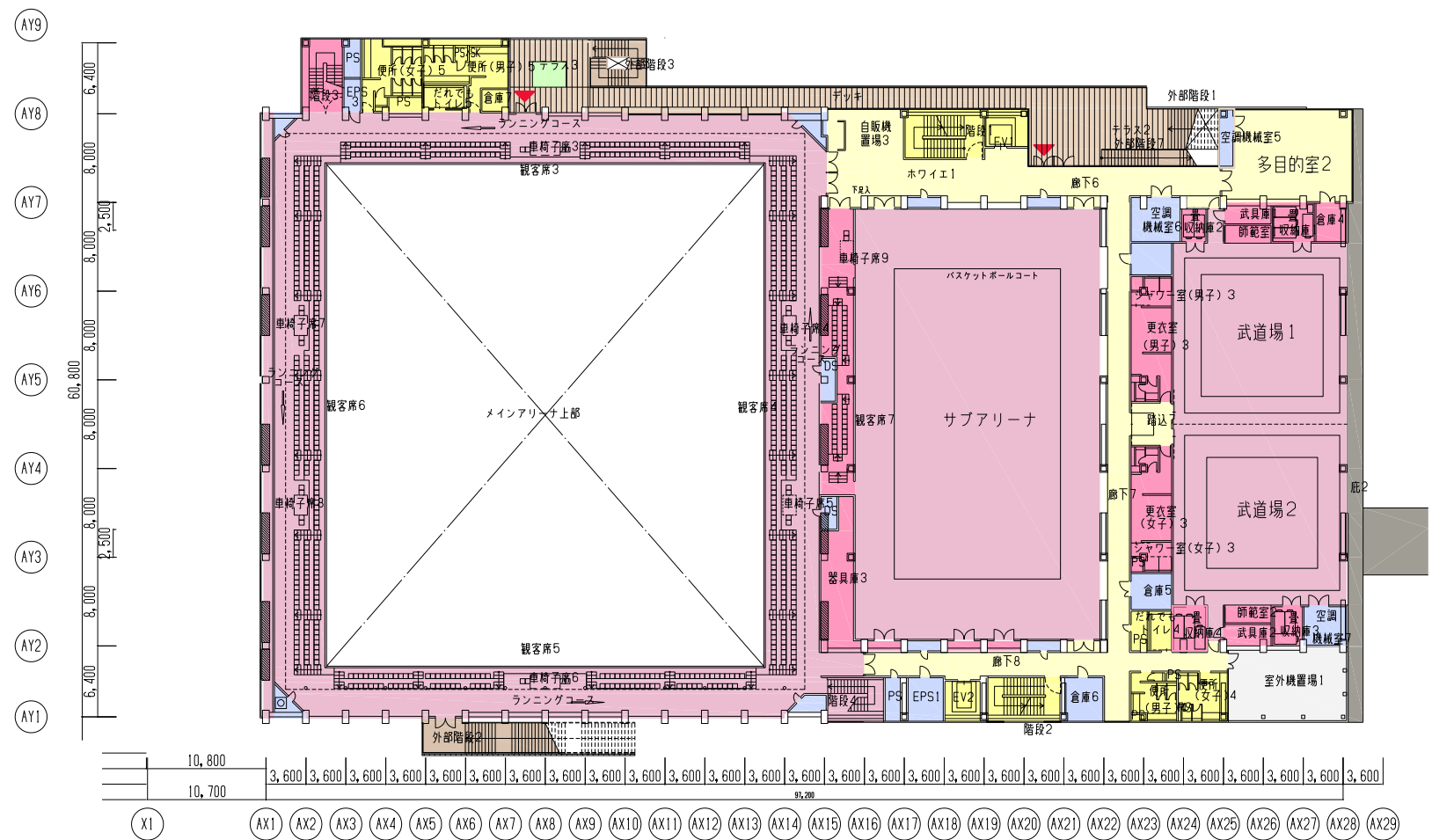
建築面積	: 5,900㎡
延べ面積	: 11,800㎡
容積対象面積	: 11,150㎡
建物高さ	: 約25.5m

3階	: 940㎡
2階	: 3,540㎡
1階	: 5,290㎡
地下1階	: 1,180㎡
地下2階	: 850㎡
合計	: 11,800㎡

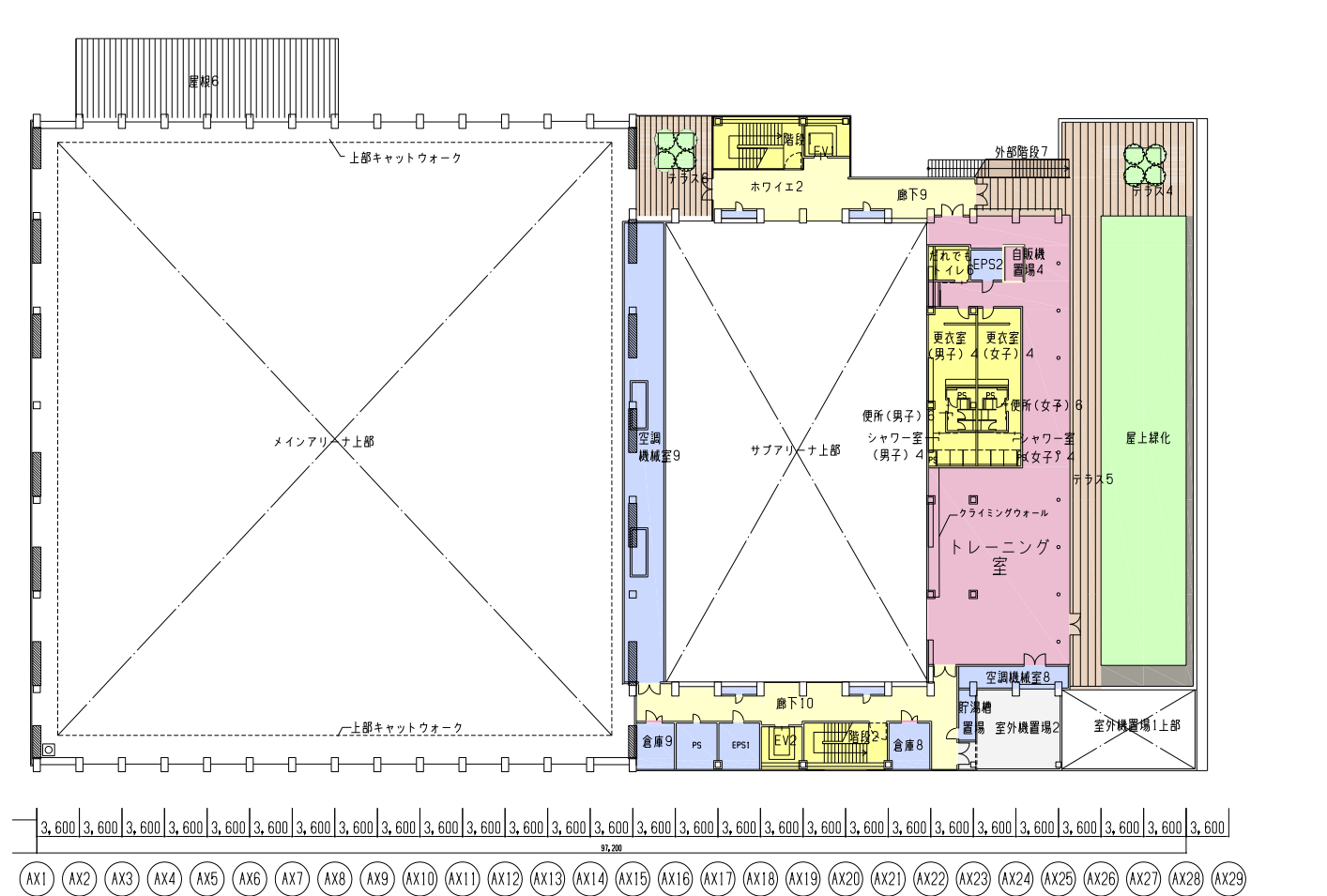
所要諸室一覧

条件					
体育館	室名	基本設計面積(㎡)	定員等	機能(利用目的)・コート数	
競技・貸スペース	主競技場	メインアリーナ 38m×45m程度 天井高さ17m程度	約1,790㎡	大会時約1200人 (観客席800人含)	・多様な公式競技に対応した機能・設備を備え、全区的な大会を円滑に実施できる規模。 (バスケットボールコート2面、バレーボールコート2面、バドミントンコート8面、テニスコート2面) ・多様な障害者スポーツ等を行うことができる安全性と耐久性を備えた長尺弾性塩ビシートの床材とするともに、壁面を緩衝・防音仕様とする。 ・大会等の際に外部からの物品の搬入経路を確保するため、専用の搬入出入口を設置。 ・メインアリーナ横に主催者席、放送席を設置し、観覧席は、1階に約110席、2階に約690席を確保するとともに、2階観覧席外周部にランニングコースを設置。
		観客席	約1,085㎡	約800席	・競技が見やすい場所に配置(死角を避ける) ・エレベータからの動線に配慮した車椅子用観客席を設置する。
		主催者席	約15㎡		・メインアリーナ全体が見渡せる位置に配置。 ・区民大会開催時に主催団体役員等が円滑に運営を行うことができ、会議等にも活用できるスペースを確保する。
		器具庫	約300㎡		・想定される競技の器具を十分収納できるスペースを確保する。 ・移動式バスケットゴールを収納できる開口とする。
	副競技場-1	サブアリーナ 22m×38m程度 天井高さ12.5m以上	約885㎡	約200人	・メインアリーナを補完する機能を持ち、利用者が効率的かつ柔軟な利用ができる機能とし、多様な公式競技を行うことが可能なスペースを確保。(バスケットボールコート1面、バレーボールコート1面、バドミントンコート4面、テニスコート1面、武道の大会) ・多様な障害者スポーツやニュースポーツ等を行うことができる安全性と耐久性を備えた長尺弾性塩ビシートの床材とするともに、壁面を緩衝・防音仕様とする。
		観客席	約70㎡		・関係者が観覧できる30～50席程度を整備。 ・エレベータからの動線に配慮した車椅子用観客席を設置する。
		器具庫	約45㎡		・想定される競技の器具を十分収納できるスペースを確保する。
	副競技場-2	多目的室1 23mx12m以上	約305㎡	約50人	・鏡面、手すり等を整備し、卓球(卓球台7台)のほかダンスやヨガなどの用途にも対応できるものとする。 ・メインアリーナやサブアリーナを使用する大会時の控室として使用するとともに、可動式の仕切りを設置することで、多種多様なスポーツ・健康づくり事業のスペース等として柔軟に活用。
		卓球台収納庫	約30㎡		・卓球台7台ほか、想定される競技の器具を十分収納できるスペースを確保する。
	副競技場-3	武道場1,2 16mx16mx2面 天井高さ4m程度	約515㎡	約150人	・剣道・柔道・空手道等の武道における公式競技が行えるスペースを2面確保。 ・可動式の仕切りを設置することで、小・中規模大会の実施など、柔軟な利用に対応。
		師範室	各7㎡		・武道場1、武道場2それぞれに隣接して配置。
		更衣室+武具庫	男女各40㎡ +各10㎡		・更衣室は、武道場利用者専用として、武道場に近接した位置に設置。 ・武具庫は、剣道場、柔道場それぞれに設置。武道場に接続した位置に設置。
	トレーニング室		約330㎡	約60人	・ランニングマシン、エアロバイク等の有酸素運動系マシンや、筋力系マシンを適正に配置できるスペースを確保。 ・他の施設利用者との独立性を高めた位置に配置し、動線の交錯を防止する。 ・多様なスポーツニーズに対応するため、壁面にクライミングウォールを設置。

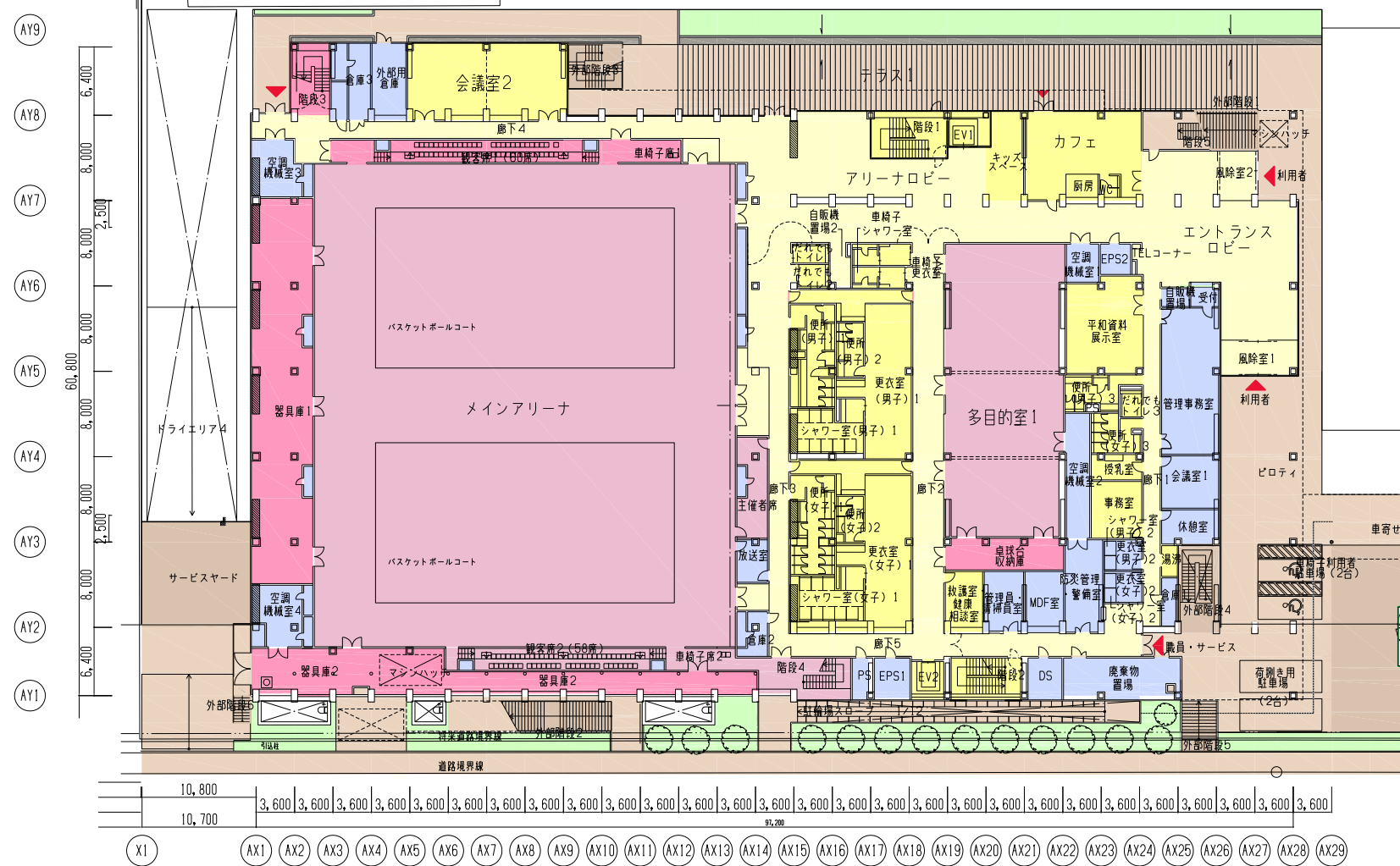
条件	室名	基本設計面積(㎡)	定員等	機能(利用目的)・コート数
共用スペース	管理スペース	管理事務室	約160㎡ (更衣室、倉庫等含む)	・スタッフの待機場所、来館者・電話受付、全館放送、各種設備操作、バックヤード ・1階部分のメインエントランスに接続した位置に設置する。 ・館内各種案内、入退場管理
		会議室1		
		設備室	機械室	約570㎡ +公園機械室約100㎡ +空調機械室約140㎡
			電気室	約195㎡
			非常用発電機室	約80㎡
		管理員・清掃員室	約20㎡	
		廃棄物置場	約40㎡	
		防災管理・警備室	約30㎡	
		放送室	約20㎡	・メインアリーナ両面が見渡せる位置に配置
		倉庫	約120㎡ (外部用倉庫含む)	
		備蓄倉庫(体育館用)	約85㎡	・帰宅困難者対応：2600人、72時間分
		備蓄倉庫(公園用)	約55㎡	・既存の公園管理事務所内の備蓄倉庫の代替
		物品倉庫		・地下に配置
	共用スペース・設備	更衣室・ロッカー室	1階:約300㎡ 2階:約80㎡ 3階:約95㎡	・シャワー室と接続する配置とし、1階には障害者用ブースを独立して設置。 ・1階は、公園利用者也利用できるものとする。 ・各階に設置し、利用者の用途に応じた独立性のある配置により動線の交錯を防止する。 ・武道場のあるフロアは、武道場利用者と分離できるように整備する。
		シャワー室	上記更衣室・ロッカー室に含む	・ロッカー、更衣室に接続/障害者用ブースを設置 ・メインアリーナ、サブアリーナそれぞれ専用のシャワー室を設置。 ・各階に設置し、1階は公園利用者也利用できるものとする。 ・武道場のあるフロアは、武道場利用者と分離できるように整備する。
		事務室	約25㎡	・スポーツ団体や区民が円滑にスポーツを行うことのできる事務スペースを設置する。 ・1階部分の事務室に近接する位置に設置
		トイレ	約255㎡ (更衣室内トイレは除く)	・各競技室近辺に男女分を相当数設置 ・だれでもトイレを各階に設置(地階を除く) ・公園利用者也自由に使用することが可能な洗面所・トイレを1階部分に1か所設置する。
		湯沸室	上記管理事務室に含む	
		授乳室		・1階に配置。
		ロビー・ホワイエ	約350㎡	・メインエントランス及びメインアリーナ近辺に設置し、利用者の利便性を高める。 ・メインアリーナで行われる区民大会等の参加者がゆとりを持って休憩や待機することのできる形状・規模。
		カフェ・売店	約90㎡	・体育館利用者及び公園利用者双方が利用できる施設を体育館西側の草地広場に隣接した位置に設置し、利便性を高める。
		平和資料展示室	約60㎡	・平和啓発 ・1階のホールと接続する位置に設置する。 ・個室の仕様とし、一定の隔離性を保つものとする。
		救護室・健康相談室	約20㎡	・救護室は応急処置のできる設備を配備できる構造とし、メインアリーナに近接した位置に設置する。 ・救護室に健康相談室を併設し、各種の相談を受ける機能を整備する。
		会議室2	約100㎡	・大会の円滑な運営や各種活動に対応するため設置する。 ・メインアリーナに近接する位置に設置し、区民大会等の控室など多様な用途に使用できるものとする。
		多目的室2	約90㎡ +倉庫10㎡	・各種のスポーツや会議室、大会控室等に使用 ・武道場に隣接
		キッズスペース	約25㎡	・子どもの運動機能向上に資するスペースを設置する ・日常的に身体を動かすことのできる利用のほか、幼児を対象とした事業や、事業実施時に一時保育にも活用できるスペースとして活用する ・1階に配置し、安全確保やセキュリティに配慮した場所とする。
		廊下	-	
		階段	-	
		エレベータ	-	・一般用と業務用を区別して設置 ・ストレッチャーで負傷者等を搬送できるトランク付のエレベータを1台以上設置する。
		駐車場	-	・一般車両用駐車スペースを40台程度設置する。 ・障害者用駐車スペースを体育館エントランス付近に設置する。 ・大型車両が物資を搬出入できる駐車スペースを設置する。
		駐輪場	-	・自転車320台を駐輪できる駐輪場を体育館地下に設置。



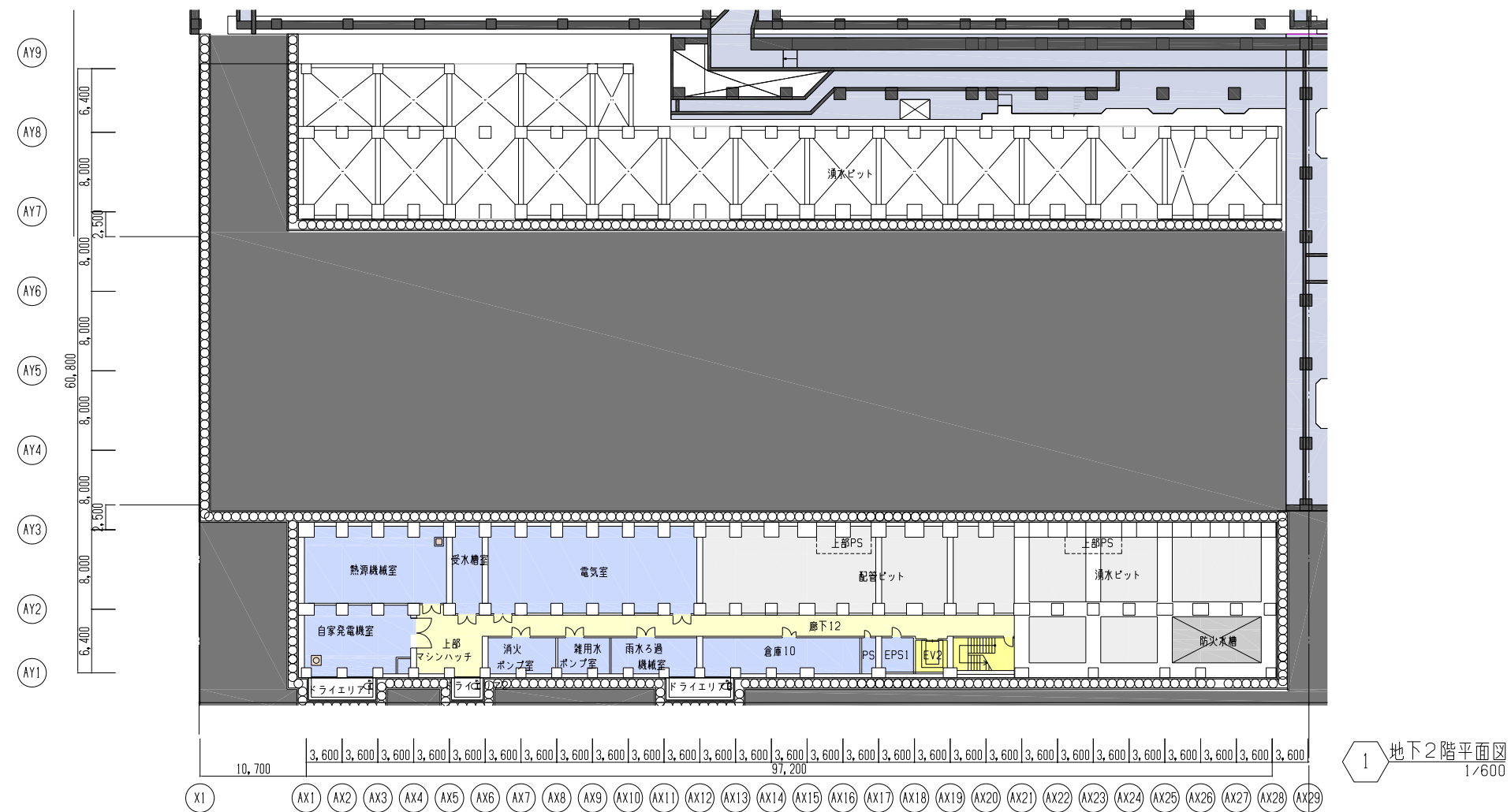
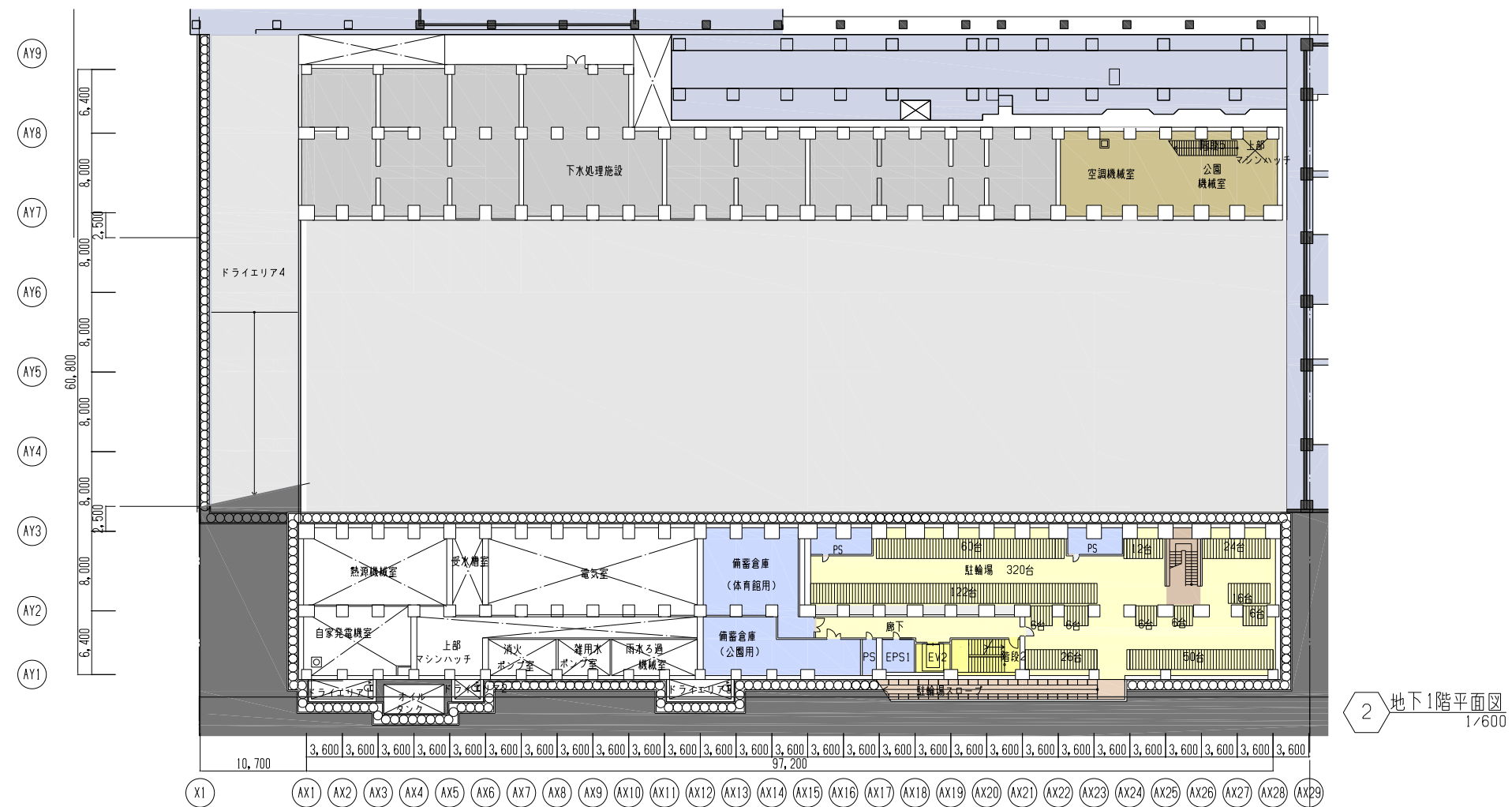
2 2階平面図 1/600

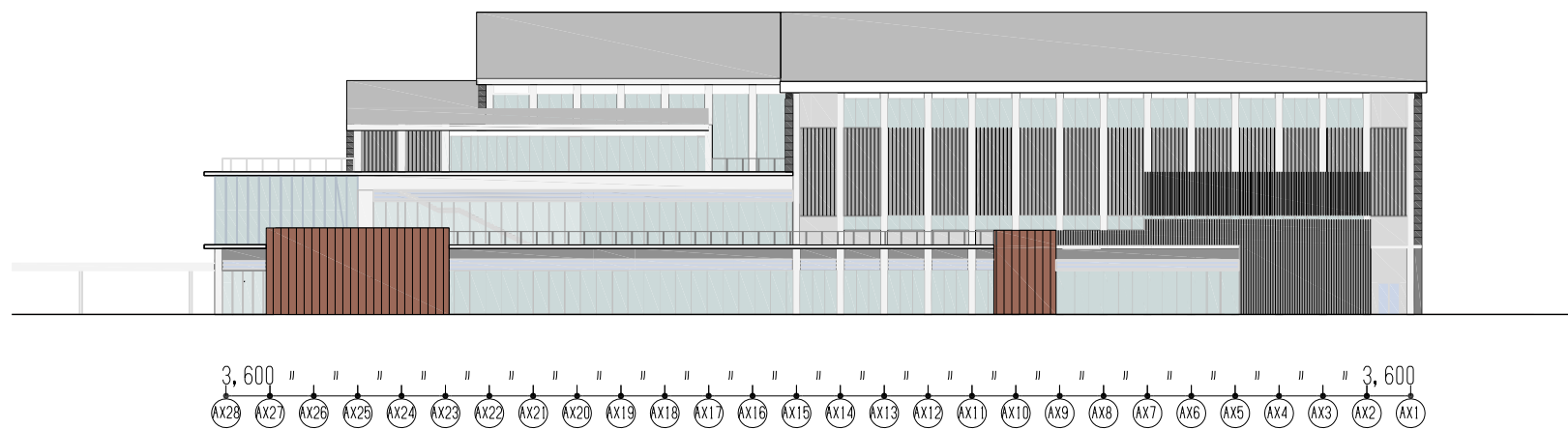


3 3階平面図 1/600

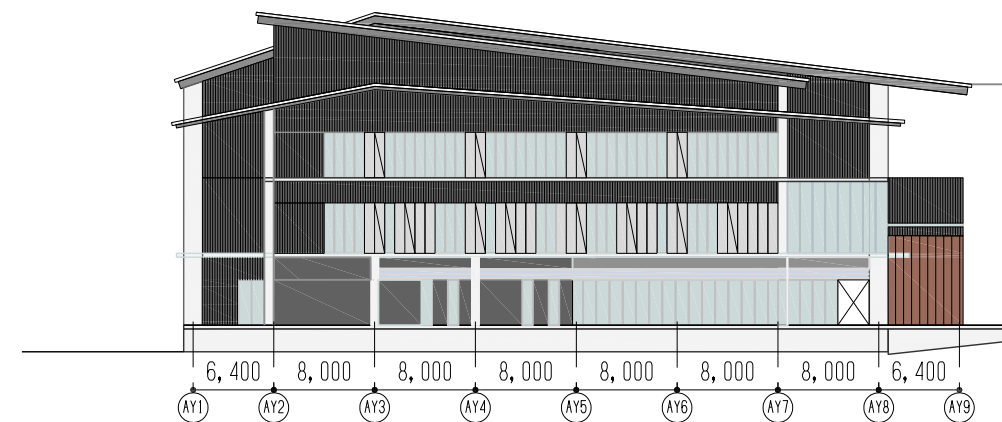


1 1階平面図 1/600

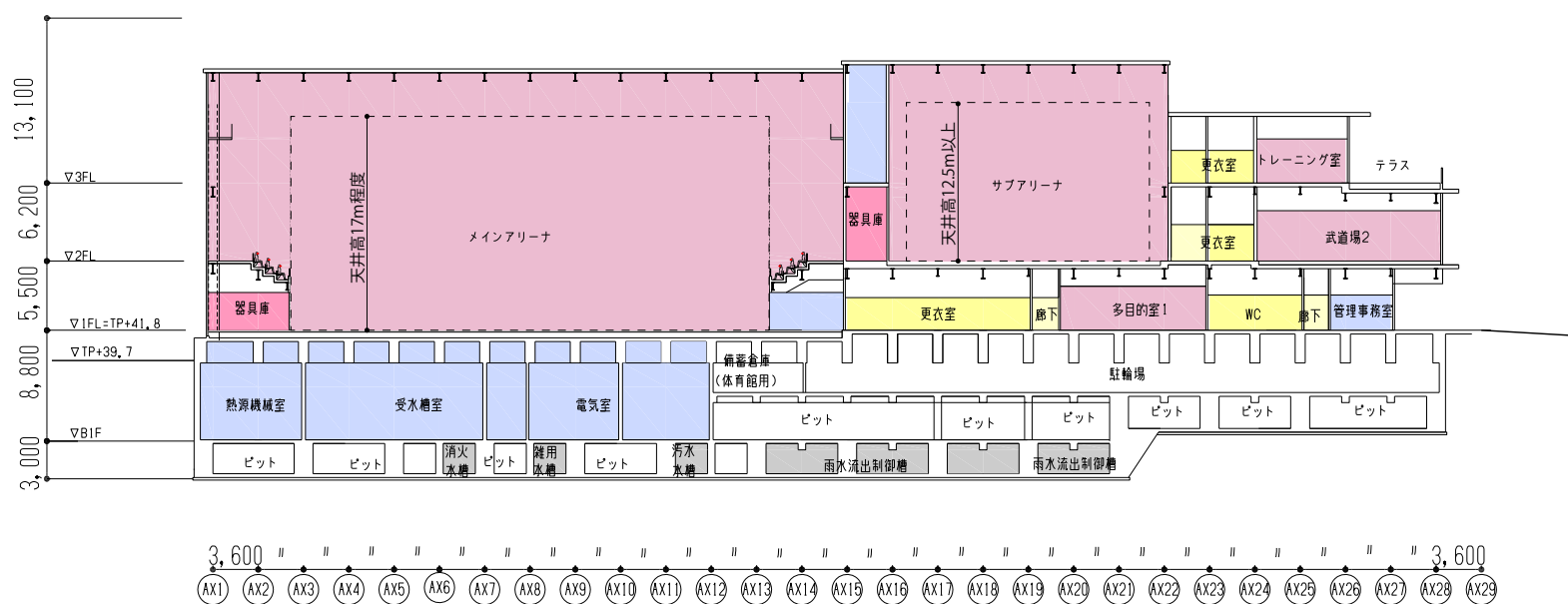




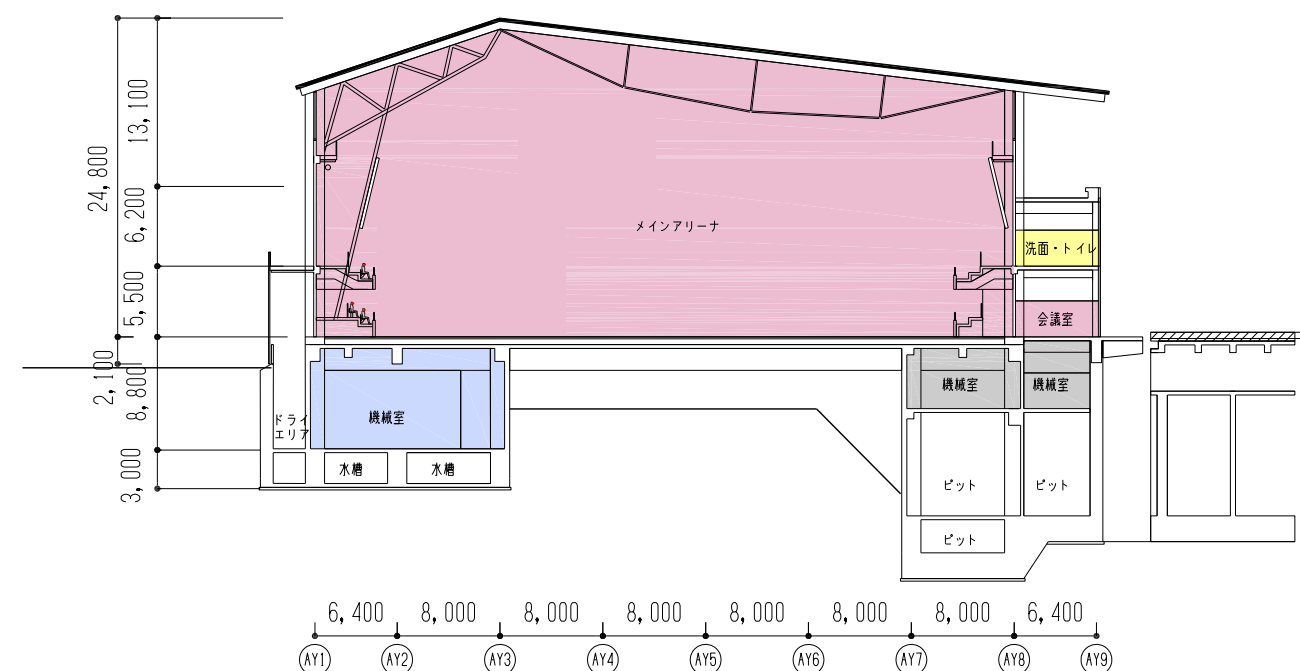
1 西立面図 1/600



2 北立面図 1/600



3 断面図 1 1/600



4 断面図 2 1/600

